

潜水士講習会受講生募集



日本公的機関救助潜水士養成センター

潜水(スクーバ・ダイビング)は、けっして難しいものではありません。健康な方ならどなたでも水中の世界を楽しむことができます。しかし業務潜水となると少々わけが違います。現在は、レジャーダイビングを楽しむ方が多くいます。海の遊びでも、ダイビングはとてもエキサイティングでダイナミックなものです。しかし近年、レジャーダイバーの方々に減圧障害を訴える方が多くいます。私たちは、パスカルの原理に従って、空気の重さや水中で水の重さを実感できません。ダイバーは、大きな圧力を身体に受けていることを知りそれに伴う予防的処置をしなければ圧力や各種気体の特性により障害を起すこともあります。ダイビングを安心して安全に楽しむためには、しっかりと潜水の知識習得が大切なのです。日本公的機関救助潜水士養成センター(JPRC)は、**潜水士免許**を取得してレジャーダイビングを楽しんでいただきたいと思います。潜水士免許は、**国家資格**ですので潜水を仕事にしたい方は、業務に就くこともできます。JPRCは、潜水事故ゼロを目指して様々な安全潜水啓発活動を行っています。

潜水士免許取得を考えたい方は、続いてお読みください！



潜水士免許を取ろう！
日本の国家資格です！

潜水士免許は、**国家資格**です。

安全にダイビングをするためには、先ず潜水士試験を受けましょう。
専門に勉強することにより潜水の全貌が見えてきます。

潜水の魅力

潜水の凄さ

潜水の不思議

潜水の厳しさ

潜水の危険

潜水士試験を受けることによりあなたは以下の事を実感するでしょう。レジャーダイビング界では教わらない真の潜水をしっかりと勉強できるでしょう。更に高度な潜水知識と技術を習得する意欲がわいてくることでしょう。日本公的機関救助潜水士養成センター(JPRC)は、**ザ・ダイバー**を養成しています。

- ・受験の詳細は、[公益財団法人 安全衛生技術試験協会](#)のホームページからお住まいの安全衛生技術センターのホームページをご覧ください。

潜水士試験課程

公的機関の潜水士になるためには必ず必要です！

- ・呼吸潜水で業務をする隊員は、水深に関係無く潜水士免許を受けなければなりません。
- ・息こらえ潜水のみだけの潜水は、免許は必要ありません。

4日間コース：最初から勉強したい方。

・受講料：52,000円

3日間コース：合格にやや不安な方。

・受講料：39,000円

2日間コース：自信がある方。

・受講料：27,000円

*特別コースです。希望者のみ3名以上



潜水士試験科目

・試験は、次の4科目で行われます。



= 次の4科目で行われます =

- ・潜水業務
- ・送気，潜降及び浮上
- ・高気圧障害
- ・関係法令

今！すぐ電話してください。
Tel:0994-35-0011

潜水士免許を取ろう！

- ・潜水士免許の取得を奨励してるのは、日本公的機関救助潜水士養成センターだけです。
- ・ダイビングを楽しむためには、安全が最優先されます。
- ・レジャーダイビングで取得してるのは単に認定証です。法的には何の意味もありません。
- ・日本で免許（ライセンス）と言われるものは潜水士免許だけです。

さあ！あなたは、どんなダイバーになりたいと思いますか？



- ・レジャーダイビングのCカードで良いと思う方は、潜水士免許を考えないでください。
- ・キッチリと学びたい方や安全潜水を真剣に考えて潜水したい方は潜水士免許を取ろう。



潜水士免許を取得したらいよいよ**実技**です。
日本公的機関救助潜水士養成センター**JPRC**が市民用に作り上げたカリキュラムで潜水の基本を学びましょう。

最高の権威を誇る市民認定証：必要と思われる方は申請できます。

・市民用認定証



権威ある公的機関潜水士 認定証



市民用水難救助講習会

・市民水難救助講習会 受講料金：6,500 円

自分の命は自分で守りましょう！

この言葉は、救助隊が来るまでは自分がしっかりと状況を把握して浮いて待つことが基本です。

簡単に「自分の命は自分で守りましょう」とか「浮いて待て」などと言っても簡単にできることはありません。

そのためには、基本的な講習を受講しておくことで対処できるでしょう。

日本公的機関救助潜水士養成センターでは、毎年、7月にこの市民水難救助講習会を開催しています。

更に、一次救命処置を最寄りの消防機関で受講することを薦めています。



[潜水士試験詳細はここからご確認ください。](#)

受講希望者は、お申込み用紙をダウンロードしてご記入後、郵送してください。

受講料金は、お申込書提出と同時に指定の金融機関へお振込みください。

*お申込後の受講料金の返金は一切ありませんのでご了承ください。

・申込用紙：[PDF](#) [word](#)

受講料金納入先

鹿兒島銀行 鹿屋支店 普通口座：3002735

日本公的機関救助潜水士養成センター

電話：0994-35-0011